



一橋大学 (東京都)

日本語・日本文化はもちろん、学部ゼミナールで専門的に学べます。

■大学紹介

① 大学の特色及び概要

長い歴史と伝統を誇る(1875年創立)、日本で最も古い『人文社会科学の総合大学』です。伝統的な学問領域の研究だけでなく、新しい研究領域の開拓に取り組む教授陣を擁しています。また、自然環境に恵まれた美しいキャンパスを有しています。

学生数 (2023年5月現在)

| | |
|------------------|--------|
| 商学部 | 1,244名 |
| 経済学部 | 1,191名 |
| 法学部 | 740名 |
| 社会学部 | 1,093名 |
| ソーシャル・データサイエンス学部 | 67名 |
| 学部生合計 | 4,335名 |

| | |
|-------------------|--------|
| 経営管理研究科※ | 488名 |
| 商学研究科※ | 6名 |
| 経済学研究科 | 229名 |
| 法学研究科 | 410名 |
| 社会学研究科 | 343名 |
| 言語社会研究科 | 189名 |
| ソーシャル・データサイエンス研究科 | 22名 |
| 国際・公共政策教育部 | 127名 |
| 国際企業戦略研究科※ | 24名 |
| 大学院生合計 | 1,838名 |

※2018年4月より商学研究科と国際企業戦略研究科を統合し経営管理研究科を設置。2017年度以前に入学した学生は商学研究科または国際企業戦略研究科として在籍。

② 国際交流の実績

大学間交流協定数：170 (学術交流協定)
154 (学生交流協定)
※2023年5月現在

③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生(日研生)の受入れ実績

2023年：留学生数 901人、日研生 10人
2022年：留学生数 809人、日研生 5人
2021年：留学生数 742人、日研生 5人

④ 地域の特徴

JR国立駅から南へ真っすぐ伸びる大学通りは幅が約44メートルもあり、まちのメインストリートです。現在、その道の両側のグリーンベルトには、桜といちょうが交互に植えられ、春には桜の花びらのカーテンがまちをピンク色に染めて、秋にはいちょうの葉が黄金色の輝きを放ちます。この景色は、新東京百景にも選ばれています。

■研修・コースの概要

① 研修・コースの目的

a) 主に日本事情・日本文化に関する研修

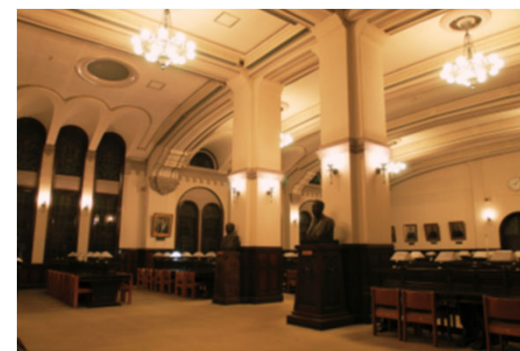
② 研修・コースの特色

- 希望者は、正規課程向けの学部ゼミナールに参加できます。
- 日本または日系企業に就職するための準備として、キャリア支援室のサービスを受けられます。

- 茶道、着物などの日本文化体験授業を実施予定です。
- 日本文化関連のクラブ活動等に参加することができます。
- 単位認定
全学共通教育科目・学部教育科目・国際交流科目の場合、各科目の合格要件を満たせば単位が認定されます。
成績は以下のとおり評価されます。
A+, A, B, C (合格) 又は F (不合格)

③ 受入定員

11名 (大使館推薦10名、大学推薦1名)



一橋大学図書館

④ 受講希望者の資格、条件等

日本語力上級レベルで、大学学部3,4年次に在籍する学生を対象とします（原則として、日本語能力試験N1レベル相当以上）。

社会科学の基礎知識を持つ留学生にとって、日本語・日本文化だけでなく、幅広い知識が修得できるプログラムです。修了レポートのテーマとして、各自の掘り下げたいテーマを抱いて参加することが望ましいです。

⑤ 達成目標

15,000字程度の修了レポートを執筆し、その内容についてプレゼンテーションを行います。

⑥ 研修期間（在籍期間）

研修期間：2024年9月上旬～2025年8月中旬頃
（在籍期間：2024年9月14日～2025年8月31日予定）
※奨学金の支給は10月開始ですのでご注意ください。

⑦ 奨学金支給期間

2024年10月～2025年8月

⑧ 研修・年間スケジュール

9月上旬：渡日・入寮・オリエンテーション
9月中旬：秋冬学期授業開始
1月：秋冬学期授業終了
4月：春夏学期授業開始
7月末：春夏学期授業終了
7月：修了レポート発表会・修了式
8月中旬：退寮・帰国

⑨ コースの修了要件

1) 必修科目「Lecture for MEXT Japanese Studies Students I・II」（合計4単位）を修得すること。

2) 春夏学期及び秋冬学期それぞれにおいて12単位以上を履修すること。また、各学期において1週間につき6コマ以上を履修すること。

3) 日研生修了レポートを作成すること。

成績証明書は、各学期の成績発表日以降に発行することが可能です。

⑩ 研修・コース科目の概要・特色

1) 研修・コース科目の特徴
日本語力を高め、日本研究を進めるための手厚い指導が受けられます。

2) 研修・コース開設科目

●必修科目

Lecture for MEXT Japanese Studies Students I・II
（日研生ゼミナール、2コマ4単位）

日研生対象。体験授業のほか、日研レポート作成に向け、討論形式の授業を行います。

3) 研修科目で地域の見学や地域交流等の参加出来る科目及びその具体的な内容

Explore Japan（工場・企業等見学）、着物体験、
鎌倉ツアー、アート探検&マンガ・ワークショップ

4) 日本人学生との共修がある科目及び具体的な内容

日本語、日本文化、日本史等を正規学部生と共に学べる科目

●全学共通教育科目
日本語研究入門、日本文化論、日本文学 等

●学部教育科目
社会と文化、日本社会史総論 等

●国際交流科目
Japanese Management, Japanese Art etc.

ゼミナールへの参加も可能です。

●学部ゼミナール（選択）
正規学部生とともに学ぶ学部ゼミナール

●如水ゼミ
一橋大学を卒業し、各分野で活躍するビジネスリーダーを講師とする授業

各科目のシラバスはオンラインで公開されています。

<https://syllabus.cels.hit-u.ac.jp/>

5) その他の講義、選択科目等

日本語教育科目（選択、レベル別）

●一般日本語科目：速読、学術文章表現、
学術口頭表現、
近代文語文講読 等

●専門日本語科目：経済の日本語上級、
法の日本語 等

●日本事情科目：外国人留学生のための日本事情

① 指導体制

国際教育交流センター日本語教育担当教員が責任をもって指導し、また、生活面は国際教育交流センター留学生相談部門教員が担当します。
なお、学部ゼミナールに所属し専門科目教員の指導を受けることができる場合もあります。
(受け入れ責任者 国際教育交流センター長)

<https://international.hit-u.ac.jp/cgee/advising/>



修了式にて



クラブ活動：弓道部にて

■ 宿 舎

日本語・日本文化研修留学生は大学宿舎に優先的に入居できます。小平にある一橋大学国際学生宿舎では、日本人・留学生が一緒に生活しています。

国際学生宿舎

〒187-0045

東京都小平市学園西町1-29-1 (小平キャンパス内)



一橋大学国際学生宿舎



国際学生宿舎で行われた
ウェルカムパーティー

■ 修了生へのフォローアップ

日本語・日本文化研修留学生データベースに修了者の連絡先等を蓄積し、ネットワーク構築を図っています。また、コース修了後でも、成績証明書等の発行が可能です。



フィールドワーク
(鎌倉ツアー)

■ 問合せ先

<担当部署>
一橋大学学務部教務課 (教務第四係)

住所： 〒186-8601
東京都国立市中2-1

TEL： +81-42-580-8163 (直通)
FAX： +81-42-580-8105
Email： edu-gs.g3@ad.hit-u.ac.jp

<ウェブサイト>
一橋大学国際教育交流センターホームページ
<https://international.hit-u.ac.jp/>
一橋大学ホームページ
<http://www.hit-u.ac.jp/index.html>